

—News Release—

各 位

2020年3月30日



国際航業が Harris Geospatial 株式会社と 衛星「SAR」を利用した変位監視について協業を開始

グリーン・コミュニティの創造を目指す日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下 哲生、以下「日本アジアグループ」)傘下の国際航業株式会社(代表取締役社長:土方 聰、以下「国際航業」)は、Harris Geospatial株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役:大川 満二郎、以下「Harris Geospatial」)と衛星「SAR」※を利用した変位監視について協業を開始します。

※SAR:合成開口レーダー。マイクロ波を地面に照射し、反射した電波の強さや位相から地表を観測するセンサ。

本協業では、国際航業がこれまで培ってきたインフラ維持管理・防災・モニタリング事業に関する豊富な実績や衛星「SAR」解析技術に関するノウハウと、Harris Geospatialが保有する衛星トータルソリューションや「SAR」に特化した最先端の技術と長年の経験を融合させることで、地表面や構造物、工事区間などを対象とした効率的かつ高度な変位監視ソリューションの創出を目指します。

なお、具体的なソリューション提供は2020年春を目標とします。

Japan Asia Group
国際航業

【インフラ維持管理・防災・モニタリング事業に関する豊富な実績・
衛星「SAR」解析技術に関するノウハウ】

国際航業の衛星「SAR」解析結果

X L3HARRIS™

【衛星トータルソリューション・
「SAR」に特化した最先端の技術と長年の経験】

Harris Geospatial のシステムイメージ

衛星「SAR」を利用した変位監視における協業の概要図



■Harris Geospatial株式会社について

代表者: 代表取締役 大川 満二郎

設立日: 2007年11月5日

所在地: 東京都文京区本郷1-20-3 中山ビル3F

事業内容: 米国Harris Geospatial Solutions社製品およびサードパーティ製品の販売、サポート、

トレーニング、コンサルテーション、受託開発など

ホームページ: <https://www.harrisgeospatial.co.jp/>

日本アジアグループは、「安心で安全、そして持続可能なまちづくりで社会に貢献」をミッションに掲げ、SDGsを追求する会社であり続けます。

【お問い合わせ先】

日本アジアグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 国際航業広報担当

TEL: 03-4476-8007 e-mail: press@japanasiagroup.jp URL: <https://www.kkc.co.jp/>